



日独青少年セミナー2018派遣事業 実施要領

多様な言葉や習慣、宗教、民族にあふれている世界において、青少年が自分の五感で外国を知ることが国際理解の第一歩です。この事業はドイツのザクセン州のユースホステルを舞台に同世代の日独の青少年が、共同生活と共通の自然体験・文化交流を通して、言葉と習慣の違いを超えて、共に考え協力し合いながら、真の国際相互理解を図ることを目的に実施します。沖縄発着だけでなく、今年も希望者は東京羽田から参加することができます。

実施期間： 7月23日（月）～8月5日（金） 13泊14日

ドイツ滞在は7月24日（火）～8月4日（木）

参加対象： 小学5年生～高校3年生までの青少年 16名

（最少催行人員数10名）添乗員はつきませんが、
引率リーダー2名が同行します。



主な内容： ドイツ・ザクセン州の青少年たちとの共同生活を通して共に考え、共に学び、共に感動する体験をします。

プログラム ドイツ語の語学研修、ハイキング、野外博物館・木工工房見学、アルペンスライダー、ボランティア活動、風力発電所見学、スポーツ、鉱山見学、いかだづくり、古城見学

※プログラムの場所と内容はドイツ側の事情により変更する場合があります。また体験と交流がメインのため有名観光地等は巡りません。

参加費用 273,000円

【参加費用に含まれるもの】 沖縄または東京からドイツまでの往復航空運賃、手荷物料金、ドイツ国内の移動交通費、旅程中における全宿泊費と食費、プログラム諸費用、通訳費用、引率リーダー

同行の諸費用、海外旅行傷害保険料など

（「参加費用に含まれるもの」の中には、ドイツ・ザクセン州ユースホステル協会が補助金をもって費用負担するものも含まれています）

【参加費用に含まれないもの】 燃油サーチャージおよび空港税（3月1日現在で45,780円）
パスポート取得のための諸費用、集合解散地までの交通費、超過手荷物運搬費、旅程外の個人的宿泊費と食費、諸費用

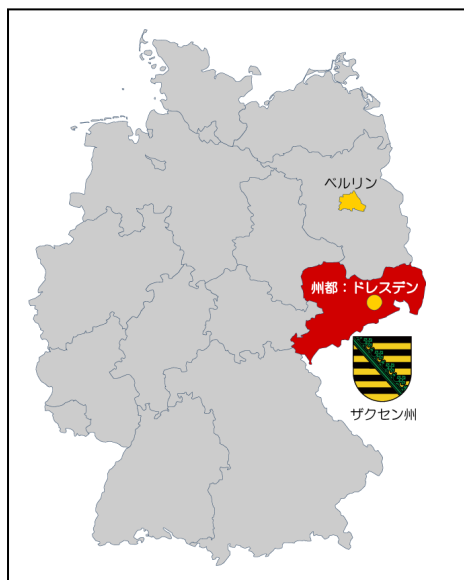
取消料 お申込み後の取消しの場合は以下の取消料がかかります。

出発日より起算し、30日～3日前 参加費用の20%、
2日前～当日 50%、開始後および無連絡不参加 100%

主なスケジュール：

- 7月23日 18時那覇空港で集合、国内線で羽田へ、東京組と合流、深夜に東京→フランクフルト 機中泊。
- 7月24日 朝6:00 フランクフルト着 国内線でドレスデンへ。空港からバスでザイダへ。ドイツの青少年と合流。ザイダ YH 泊
- 7月24日～8月3日 ドイツ側のプログラムによる体験プログラム（ザイダ、ザイフェン、ドレスデン）
- 8月4日 朝にドレスデン発、フランクフルトで乗り換え 機中泊
- 8月5日 6:00 羽田着、東京組解散、12:00 ころ那覇空港で解散。

今回は沖縄と東京それぞれで集合・解散が出来ます。
詳しくはお気軽に、お問合せ、ご相談くださいませ。



指導体制： 日本からは協力団体の指導者男女2名が同行し、旅程中における子供たちの生活全般と健康面、安全管理を担当します。ドイツ国内のプログラムについてはドイツユースホステル協会の指導者が担当します。全プログラムに日本人のドイツ語通訳が同行します。

受入事業： この派遣事業と対になる形で、ドイツの青少年20人が10月7日～17日に沖縄を訪問します。この事業に参加された方はもちろん、興味のある方はぜひこの受入れ（来日）プログラムにも参加してください。

実施協力団体・企業（予定）： ANA 全日本空輸（株）、（学）沖縄アミークス国際学園、NPO 法人まなびばおきなわ、中高一貫校レキオ学園、沖縄県立那覇国際高校（受入事業）

共催団体 ドイツ・ザクセン州ユースホステル協会



- お申込** まずはお電話またはメールで仮申込みをしてください。申込み締切の4月30日までに、所定の申込書にて申込の手続きを完了してください。
※定員に達しない場合は二次募集を行う場合があります、ご希望の方はお問い合わせください。
※ お申込者には別途に「事業詳細書面」をお送りします。
6月下旬に参加者を対象にした「準備説明会を実施します。

派遣事業についてのお問い合わせ
沖縄県ユースホステル協会

〒900-0025 那覇市奥武山51 沖縄国際ユースホステル内
電話：098-857-3152 FAX：098-859-3567
メール：takiguchi@jyh.gr.jp 担当：滝口